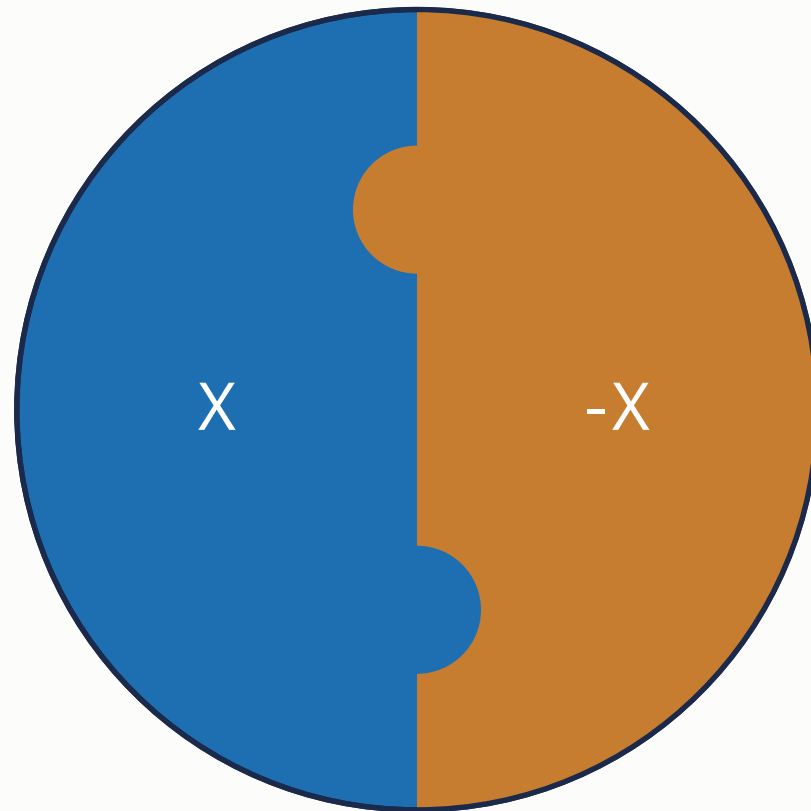


XXXXXXXX ①

2. 相関的思惟の第1の方法 — 立体（立體）

道教的ミメーシス（Mimesis）：Xは-Xであり、-XはXである

相補性：Xは-Xであり、-XはXである



立体的思惟の定義

- 一面だけで結論を下さない力
- 思考の箱を回して見る能力
- 身体・感情・直観に根ざす深層理解

道教的ミメーシス

- X は $-X$ であり、 $-X$ は X である
- 対立項の相互依存と相補性
- AIと人間は相補的關係・互いの鏡

無為のリーダーシップと胞胎

- 無為 = 自然に逆らわぬ導き
- AIを鏡に人間社会を省察
- 胞胎 = 可能性を守り育てる役割

AI時代の造化と調化

- 陰陽合徳による調和の原理
- 技術（陽）と人間性（陰）の融合
- 対立でなく互いを完成させる対